件 名	平成 29 年度組織改正（案）について												
経過・現状 政策課題	<p>○ 少子高齢化や人口減少社会の急速な進展により、社会保障関係費の増加や地方税収入の減少など、地方自治体を取り巻く社会経済情勢は変化し、市民ニーズもますます多様化・高度化している。</p> <p>○ このような中、本市が将来にわたり持続的に発展し続けていくためには、これまで以上に経営資源の選択と集中を図りながら、堺市マスタープランのリーディングプロジェクトである「堺・3つの挑戦」に加え、「市民が安心、元氣なまちづくり」と「都市内分権の推進」に重点的に取り組んでいく必要がある。</p> <p>○ こうした取組の実現に向け、これまで「重要施策の推進体制の強化」「喫緊の課題への対応」「組織のスリム化・合理化」を基本的な方針として、簡素で効率的な組織体制の整備に取り組んできた。</p>												
対応方針 今後の取組 （案）	<p>○ 平成 29 年度についても、「重要施策の推進体制の強化」「喫緊の課題への対応」「組織のスリム化・合理化」を基本的な方針として、組織改正に取り組む。</p> <p>○ 4 月 1 日からの新たな組織での事務執行に向け、今後、堺市事務分掌条例（昭和 47 年条例第 8 号）をはじめとする関係規程の整備を行う予定である。</p> <p>【主な組織改正】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニュータウン地域再生室の建築都市局からの移管（市長公室） ・地域包括ケア推進課の新設（健康福祉局） ・市立保育所の市立幼保連携型認定こども園への移行（子ども青少年局） ・鳳地区整備室の都市整備推進課への統合（建築都市局） ・救急救助課の救急課への改称（消防局） ・経営企画室（部相当）の新設（上下水道局） など 												
効果の想定	<p>市民サービスの維持・向上に資する効率的かつ効果的な行政運営の確保が可能となる。</p> <p>[組織数の比較]</p> <table border="1" data-bbox="491 1688 1177 1872"> <thead> <tr> <th></th> <th>現 行</th> <th>改正案（増減）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>局</td> <td>22</td> <td>22（－）</td> </tr> <tr> <td>部</td> <td>88</td> <td>88（－）</td> </tr> <tr> <td>課</td> <td>319</td> <td>315（▲4）</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・現行の組織数は、平成 28 年 4 月 1 日現在の数値 ・部には担当部長を、課には担当課長を含む。 		現 行	改正案（増減）	局	22	22（－）	部	88	88（－）	課	319	315（▲4）
	現 行	改正案（増減）											
局	22	22（－）											
部	88	88（－）											
課	319	315（▲4）											
関係局との 政策連携	全庁												

平成 29 年度組織改正の概要（案）

1 全体方針

少子高齢化や人口減少社会の急速な進展により、社会保障関係費の増加や地方税収入の減少など、地方自治体を取り巻く社会経済情勢は変化し、市民ニーズもますます多様化・高度化しています。このような中、本市が将来にわたり持続的に発展し続けていくためには、これまで以上に経営資源の選択と集中を図りながら、堺市マスタープランのリーディングプロジェクトである「堺・3つの挑戦」に加え、「市民が安心、元気なまちづくり」と「都市内分権の推進」に重点的に取り組んでいく必要があります。

こうした取組の実現に向け、本市では、これまで「重要施策の推進体制の強化」「喫緊の課題への対応」「組織のスリム化・合理化」を基本的な方針として、簡素で効率的な組織体制の整備に取り組んできました。

平成 29 年度についても、これらの 3 つの方針のもと、市民サービスの維持・向上に向け、より一層効率的かつ効果的な行政運営に資する組織体制を構築するため、次のとおり組織改正に取り組むこととしました。

2 4 月 1 日付け組織改正の概要

市長公室

《組織改正案 1 頁》

- ・ 市の重要な施策との総合調整を図りながら、泉北ニュータウン地域の再生に向けた取組をより一層推進していくため、建築都市局から「ニュータウン地域再生室」を移管します。加えて、その推進体制の更なる強化を図るため、同室の事務を所掌する理事（局長級）の配置を予定しています。

健康福祉局

《組織改正案 8 頁》

- ・ 地域包括ケアシステム（地域における包括的な保健福祉サービス提供体制）の構築に向けた施策の推進体制を強化するため、長寿社会部に「地域包括ケア推進課」を設置します。これに伴い、これまで当該事務を所掌してきた高齢施策推進課を「長寿支援課」に改称します。

子ども青少年局

《組織改正案 9 頁》

- ・ 多様化する保育需要に対応した保育施策を図るため、「美原きた保育所」を民営化します。
- ・ 市立保育所を市立幼保連携型認定こども園に移行させることに伴い、保育所を「こども園」に改称します。

建築都市局

《組織改正案 11 頁》

- ・ 都市計画道路「鳳上線」の整備が概ね完了することに伴い、鳳地区整備室を「都市整備推進課」に統合します。

消 防 局

《組織改正案 14頁》

- ・ 警防業務と救助業務の一体的な推進により、多様化する災害等に適切に対応するとともに、救急需要の増加に伴う体制の強化を図るため、救急救助課から警防課に救助業務を移管し、救急救助課を「救急課」に改称します。

上下水道局

《組織改正案 16頁》

- ・ 局の経営戦略と事業計画の一体的な実施による安定的かつ戦略的な事業運営と非常時における迅速な対応の確保に向けた機能的な組織体制を構築するため、局内の関連事務を集約の上、「経営企画室」（部相当）を設置し、同室に「経営企画担当課長」「事業計画担当課長」「危機管理担当課長」を配置します。
- ・ 経営企画室の設置による事務移管に併せ、効率的かつ効果的に業務を遂行するため、経営管理部と営業部を統合し、「総務部」に改称するとともに、理財課と経営企画課を「経理課」に再編します。
また、営業管理課の業務を「営業課」「給排水設備課」に移管し、再編します。
- ・ 水道施設の整備、維持管理、水運用等を効率的かつ効果的に行うため、上水道部の課を「水道建設管理課」「水道サービスセンター」「水運用管理課」に再編し、同部を「水道部」に改称します。
- ・ 下水道施設の整備、維持管理等を効率的かつ効果的に行うため、下水道部の課及び事業所の業務を再編し、下水道計画課を「下水道事業調整課」に、下水道管理課を「下水道管路課」に、三宝下水処理場を「三宝水再生センター」に改称します。
また、出島下水道管理事務所を「下水道サービスセンター」に、下水道促進課を「下水道建設課」に統合します。

3 アスベスト対策の体制の強化

北部地域整備事務所外壁改修外工事におけるアスベスト飛散事故の発生を受け、全庁を挙げて組織横断的に再発防止に向けた取組を推進していくため、4月1日付けで危機管理室危機管理課にアスベストを担当する参事（課長級）ほか専任の職員の配置を予定しています。

併せて、施設の整備、改修等を統括する関係課の課長を危機管理課に参事として兼務させることも予定しており、危機管理室を中心とする全庁横断的なアスベスト対策の体制を強化します。

4 今後の組織改正の予定

市税の賦課及び徴収事務の効率化を図るため、財政局税務部において平成30年1月に予定している、固定資産税事務所と各区域を所管する市税事務所の統合などの組織改正については、引き続き検討していきます。

平成29年度 組織改正（案）

(市長公室)

《 現 行 》

局相当組織 部相当組織 課相当組織

《 改正案 》

局相当組織 部相当組織 課相当組織

(危機管理室)

《 現 行 》

《 改正案 》

(総務局)

《 現 行 》

局相当組織 部相当組織 課相当組織

《 改正案 》

局相当組織 部相当組織 課相当組織

(財 政 局)

《 現 行 》

《 改正案 》

(市民人権局)

《 現 行 》

《 改正案 》

(文化観光局)

《 現 行 》

《 改正案 》

(環 境 局)

《 現 行 》

局相当組織 部相当組織 課相当組織

《 改正案 》

局相当組織 部相当組織 課相当組織

(健康福祉局)

《 現 行 》

局相当組織 部相当組織 課相当組織

《 改正案 》

局相当組織 部相当組織 課相当組織

(子ども青少年局)

《 現 行 》

《 改正案 》

(産業振興局)

《 現 行 》

《 改正案 》

(建築都市局)

《 現 行 》

《 改正案 》

(建設局)

《 現 行 》

局相当組織 部相当組織 課相当組織

《 改正案 》

局相当組織 部相当組織 課相当組織

(区 役 所)

《 現 行 》

局相当組織 部相当組織 課相当組織

※堺区にあつては、生活援護課は生活援護第一課及び生活援護第二課

《 改正案 》

局相当組織 部相当組織 課相当組織

※堺区にあつては、生活援護課は生活援護第一課及び生活援護第二課

(消防局)

《 現 行 》

局相当組織 部相当組織 課相当組織

《 改正案 》

局相当組織 部相当組織 課相当組織

(会 計 室)

《 現 行 》

《 改正案 》

(上下水道局)

《 現 行 》

《 改 正 案 》

局相当組織 部相当組織 課相当組織

局相当組織 部相当組織 課相当組織

(教育委員会事務局)

《 現 行 》

局相当組織 部相当組織 課相当組織

《 改正案 》

局相当組織 部相当組織 課相当組織